

今回は一別以来の同志の出席を得てこれ程嬉しいことは無かった。(福田 建吾)

昭和二十年四卒

岡山一中鳥有会

4月22日、岡山総会を催し、また京浜地区でも、岡山空襲の日6月29日に16人が東京全日空ホテルに集まった。
なお、10年ごとに発行している記念文集とは別に、昨秋から任意参加の文集「鳥有から幾年月」が、間野正己君の編集でスタートしており、毎年発行の予定である。執筆参加者は連絡をとりたい。
また、毎月第一金曜日の正午から月例会をプラザホテルレストランで開いている。(今井 慎一)



平成19年4月22日
岡山プラザホテル 参加者40名

昭和二十一年四卒・二十二年卒 岡山一中一七会

今年は一卒業60周年にあたります。今回は11月4日、鬼籍に入った同期生、およそ100名の供養を祭壇を設け仏式で行います。
吾々の同期会は大阪と岡山で毎年冬と秋に行っておりま(中山 善弘)



平成18年10月29日
ピュアリティまきび 参加者33名

昭和二十三年卒・二十四年卒 岡山一中一八会

昭和18年春、敗色が鮮明なことも知らされないまま、県内外や朝鮮からの合格者250人は、戦闘帽姿で烏城の校庭に集まった。空襲後は、青空教室等を経て、仮校舎の建設に汗を流し、四修は、旧制最後の高等学校等へ、一中五卒と

新制高校一期卒の大半は、新制大学コースへと進学。校長は、入学年次で「岡山一中一八会」と命名。
池中の竜ならぬ不死鳥のように、復興と発展に奮闘した烏城健児たちも、既に40%は逝った。(山本 正夫)



「喜寿の集い」平成18年10月20日
岡山全日空ホテル 参加者 60名

昭和二十五年卒・二十三年修 岡山一中一久会

昭和19年の入学にちなんで、同期会の名前を「一久会」と名付けて、長い間交流を続け、しばらく前からは旧二女高の方の参加もいただき、親交を深めていました。
今年、大多数の会員が、喜寿を迎えるのを期して、一久会を解散しました。解散に当たっての会員の気持ちはさまざまのようです。

ただ、関東一久会はこれからも続け、今年も11月8日の会には、岡山からも有志が参加します。
今迄長い間会の世話をしてく

来た代表世話人山脇章成君、実質的な面倒を見て来た若上豪君などに感謝するとともに、同期の諸兄諸姉の今後の御健勝と清栄を心から祈念するものです。(谷 義仁)



平成19年5月26日
岡山プラザホテル 参加者73名

昭和二十六年卒 昭26年卒同期会

岡山朝日高校26遊友会
私達は、大戦の終わった昭和20年に岡山一中に入学、その後校名は岡山一高、朝日高校と変り、昭和25年に共学となり、昭和26年に卒業して56年になります。今年3月25日に男子40名が白木屋に集りま

した。又、ゴルフ愛好家10名で6月12日、桃の郷ゴルフクラブでコンペを開きました。(山下晴三郎)

- 昭和26年卒 女子六・四会
- 平成19年6月23日開催
- ピュアリティまきび
- 32名参加

昭和20年4月に「岡山第二高等女学校」に入学しました。藩校跡という由緒正しい校舎で勉強できると思った矢先、3ヶ月もたたない6月29日に空襲に会い、校舎も家もなくなるという悲惨な思いをしました。この忘れられない日を記念して、毎年6月の第4土曜日に「六・四会」として集っています。(金田 とく)



今年は写真を写さなかったため
昨年ものを掲載いたします

- 昭和26年卒近畿地区同期会
- 平成19年6月1日開催
- ホテルグランヴィア大阪
- 25名参加 (三輪 進)